

# イベントレコーダー

不整脈、心筋梗塞や狭心症など、心臓の異常を検出します

## イベントレコーダーとは

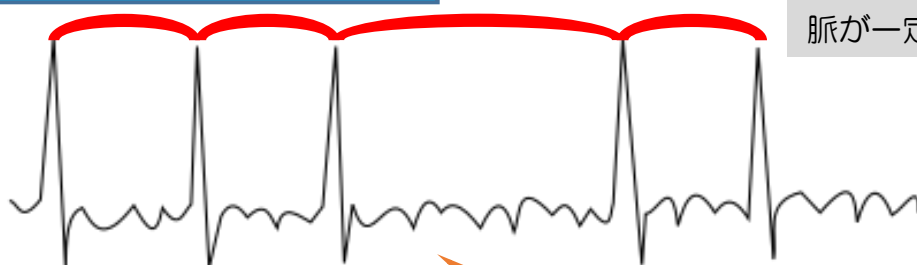
- 発生頻度の低い不整脈や、失神の原因を調べる際に使用します。
- 記録器が心電図を連続記録しており、異常な心電図を自動的に検出します。胸痛・めまい等の自覚症状がある際に、患者様自身で心電図を記録することも出来ます。



## この検査からわかること

- 長時間にわたって日常生活の心電図を記録する事が出来、ホルター心電図（24時間記録）で発見されにくい稀な発作症状でも記録することが可能です。
- 不整脈（心臓の拍動リズムの乱れ）の有無や種類を調べます。

## 不整脈（心房細動）波形



脈が一定ではなく不整に出ています。

このような異常な脈が出ると記録されます。異常があった場合、追加で精密検査を行い、治療が必要かどうか担当医が判断します。

## 検査の流れ

- ①3本の電極を、所定の場所へ貼りつけます。  
(患者様自身で1週間着脱して頂くので着脱の説明を行います。)
- ②記録を開始し、1週間記録します。装着している間は日頃の生活をして構いません。何か症状があった場合、機器のボタンを押し患者日誌に記録して下さい。
- ③一週間後、取り外して記録の確認を行います。
- ④解析し、次回の診察時に結果の説明を主治医にて行います。

## 検査を受けるにあたっての留意点

- 装置を外しての入浴**が可能です。※入浴後に電極と機器の装着をご自身で行って頂きます。
- 長時間シール電極を貼り付けるため、再貼付の際、肌に炎症があるときは貼付位置を少しずらして下さい。
- 台数が限られているため、指定日付通りの返却をお願いします。